

# 歯止めなき武力行使へ

安倍晋三政権は7月1日、集団的自衛権行使を禁じてきた従来の憲法解釈を変え、行使を認める閣議決定をしました。「戦争に巻き込まれる恐れは一層なくなる。再び戦争する国になることはあり得ない」。安倍首相は同日の記者会見でこう繰り返し、武力行使の新3要件を「憲法上の明確な歯止め」と強調しますが、実態は、海外での武力行使が際限なく広がりがねません。

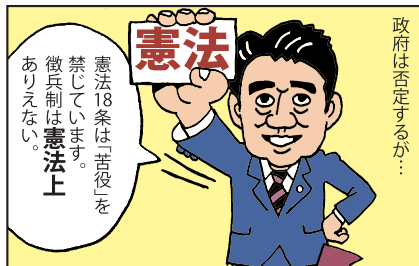
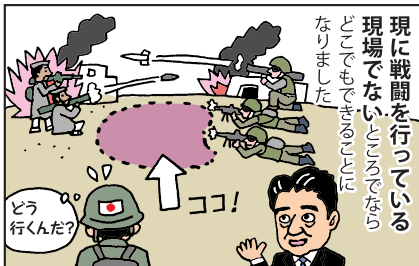
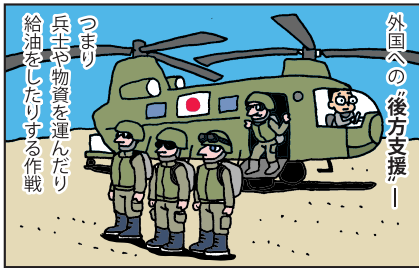
## 武力行使容認の旧新3要件

- わが国に対する急迫不正の侵害があること  
↓  
我が国に対する武力攻撃が発生した場合のみならず、我が国と密接な関係にある他国に対する武力攻撃が発生し、これにより我が国の存立が脅かされ、国民の生命、自由及び幸福追求の権利が根底から覆される**明白な危険**がある場合に
- これを排除するために他に適切な手段がないこと  
↓  
これを排除し、我が国の存立を全うし、国民を守るために他に適切な手段がないとき
- 必要最小限度の実力行使にとどまるべきこと  
↓  
必要最小限度の実力を行使すること

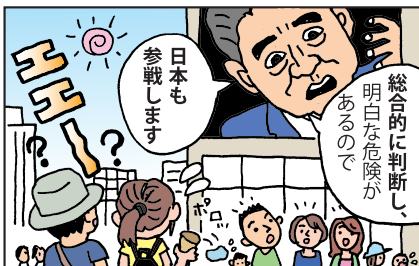
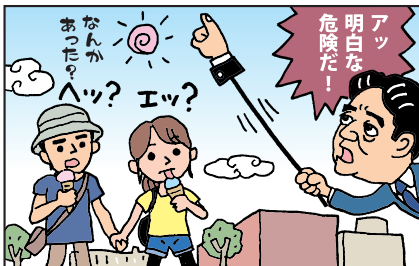
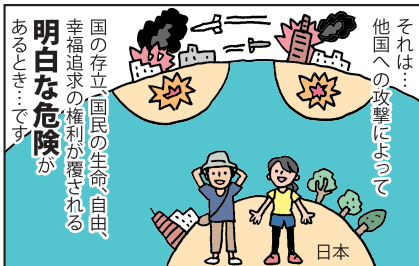
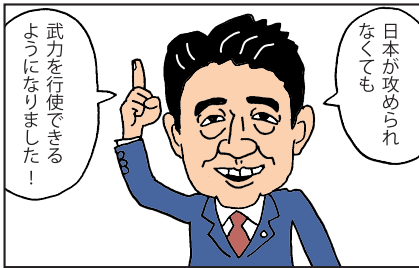
### 徴兵制導入!?



### 武力行使と一体化



### 海外派兵に歯止めなし



## 日本平和委員会

2014年8月発行  
一人ひとりの平和の願いをもとに行動する平和NGOです  
<http://j-peace.org/>  
東京都港区芝1-4-9平和会館4階  
TEL03-3451-6377 FAX03-3451-6277